

2013 京交新春旗開き

～気持ちも新たに労働運動の強化・発展に努めよう～



京都交通労働組合

電話(075)841-0948
発行者 瀬戸高志
編集者 佐田 悟

新年の一月八日(火)、京都ロイヤルホテル&スパにおいて「二〇一三年京交新春旗開き」を多数の来賓を迎え開催しました。冒頭、中谷文明書記長の司会で幕を開けた旗開きは、主催者である瀬戸高志執行委員長と並びに各方面から御出席いただいた来賓の皆様の挨拶と続き、新年の幕開けに相応しい数多くの祝辞をいただきました。特に、公私とも大変忙しいなか駆けつけていただいた門川大作京都市長から、年末現場を激励訪問された感想が述べられるなど、「市バス・地下鉄」を肌で感じていただけたことは、昼夜を問わず現場の最前線に働く組合員に「いい刺激」になったことと思います。続く懇親会では、京交顧問の村尾強氏に乾杯の発声をお願いし、来賓の方々を囲んで記念撮影が行われた等、短い時間ではありましたが有意義な時間を過ごしました。最後に、閉会の言葉として佐田悟副委員長が、「都市交の名の下、開催する旗開きは最後になります。京交がなくなるわけではなく、引き続き、京交運動の発展に努めよう」と挨拶に立ち、旗開きの幕を閉じました。



瀬戸高志執行委員長と門川大作京都市長

～ご挨拶いただいた方々～



村尾 強 顧問
西村 隆 公営企業管理者
大道義知 公明党京都府本部幹事長
福山哲郎 参議院議員
山井和則 衆議院議員
泉 健太 衆議院議員
前原誠司 衆議院議員
松田國広 京都市労連委員長
細田一三 連合京都会長
福田良幸 知事代理
門川大作 京都市長
池坊美佳氏 祐野 恵氏 北神圭朗氏
民主・都みらい京都市議会議員団
民主党京都府議会議員団

- ・一面・
- ・2013 京交新春旗開き
 - ・今月の言葉
 - ・各種委員会レジメ
- ・二面・
- ・～門川大作京都市長が地下鉄現場を激励訪問～
 - ・エンパワメント活動報告
 - ・From みぶ
 - ・都夢ちゃんのひとり言



各種委員会レジメ

2012.12.11
京交組合本部

第9回 執行委員会

報告事項

- 都市交関係
 - 地方財政確立等に関する要請について (別紙)
- 対局関係
 - 映画とのタイアップによるイベントの実施について (別紙)
 - クリスマストレインの運行について (別紙)
 - クリスマスバスの運行について (別紙)
- その他

議案事項

- 第46回衆議院選挙に係る推薦候補者について (別紙)
- 第23回参議院選挙に係る推薦候補者について (別紙)
- 西賀茂支部エンパワメントプランについて (別紙)
- 梅津支部エンパワメントプランについて (別紙)
- 錦林支部エンパワメントプランについて (別紙)
- 九条支部エンパワメントプランについて (別紙)
- 烏丸支部エンパワメントプランについて (別紙)
- その他

2012.12.25
京交組合本部

第10回 執行委員会

報告事項

- 1月日程について (別紙)
- 対局関係
 - お客様獲得戦略会議について (別紙)
 - 公営交通100周年記念事業実行委員会について (別紙)
 - 公共交通利用促進PRキャンペーンについて (別紙)
 - 大晦日の終夜運行について (別紙)
 - ICカードの全国相互利用サービスについて (別紙)
 - 被災市町村で働く意欲のある本市退職者の情報提供について (別紙)
- その他
 - 全労済に関する年末・年始の業務取扱について (別紙)

議案事項

- 九条支部エンパワメントプランについて (別紙)
- 梅津支部エンパワメントプランについて (別紙)
- 青年女性委員会エンパワメントプランについて (別紙)
- その他

2012.12.26
京交組合本部

第2回 政策担当者会議

《中央委員会(書記長会議)》

報告事項

- 1月日程について (別紙)
- 対局関係
 - お客様獲得戦略会議について (別紙)
 - 公営交通100周年記念事業実行委員会について (別紙)
 - 公共交通利用促進PRキャンペーンについて (別紙)
 - 大晦日の終夜運行について (別紙)
 - ICカードの全国相互利用サービスについて (別紙)
 - 被災市町村で働く意欲のある本市退職者の情報提供について (別紙)
 - 団体交渉について (別紙)
- その他
 - 全労済に関する年末・年始の業務取扱について (別紙)
 - 九条支部エンパワメントプランについて (別紙)
 - 梅津支部エンパワメントプランについて (別紙)
 - 青年女性委員会エンパワメントプランについて (別紙)

「上善」とは、もつとも理想的な生き方。そういう生き方をしたいと願うなら、水のあり方に学べというのである。水には、学ぶに足る特徴が三つある。まず第一に、きわめて柔軟であることだ。四角な器に入れば四角な形になるし、丸い器に入れば丸い形になる。器なりに形を変えて、少しも逆らわない。第二に、低い所に身を置くのは誰でもいやがることだが、水は、人のいやがる低い所、低い所へと流れていく。つまり、すこぶる謙虚である。自分の能力や地位を誇示しようとするしない。第三に、ものすごいエネルギーを秘めている。急流ともなれば、固い岩石をも打ち砕いてしまう。このように、水は柔軟、謙虚、秘めたるエネルギーの三つの特徴をもっている。人間もそれを身につけることができれば、理想の生き方に近づけるのだという。

上善は水の如し

今月の言葉

～門川大作京都市長が地下鉄現場を激励訪問～

昨年十二月二十九日(土)、門川大作京都市長が年末の激励を兼ねて地下鉄現場の訪問に見えられました。門川市長は竹田駅到着後、先ず、竹田総合事務所内にある烏丸線乗務区に立ち寄り、乗務員に対して日々の安全運行の感謝と労いの言葉をかけていただきました。その後、教材室に場所を移し、教習用の運転シミュレーションで運転士の模擬体験をしていただき、現在運転士養成中の職員による出庫点検や制動・起動テストの様子を見学していただきました。運転シミュレーションを体験された後は「難しいもんだなあ」とつぶやかれ、研修生による点検の一手一投足を食い入るように見ておられました。また、車両工場では普段見ることができない角度から定期検査中の電車を見てビックリされている様子でした。門川市長は、どの場所に行かれても現場の職員に日々の感謝と激励の言葉をかけられ、帰り際に「今日は、いろんなところを見られて良かった。」とおっしゃっていました。



車両工場で記念撮影

市長との対話の中で印象に残っている話のひとつに、市長が広域連合会議に参加したとき座った席が大阪知事と大阪市長の間だったらしく、現在、大阪で進めている「市バス・地下鉄」民営化への道筋を門川市長に対して色々説明してきたそうですが、門川市長はその話に対して、京都は京都独自のやり方で現在着実に改革が進んでいることを逆に説明したそうで、大阪知事、市長は驚かれた様子だったと伺いました。



只今市長模擬運転中・・・



教習所で運転士研修生とともに

エンパワメント活動報告

青年女性委員会



四条河原町バス停

二〇一二年十二月二十一日(金)、夕方五時より四条通りの大宮から祇園間の歩道とバス停の清掃活動に取り組みました。気温も低く雨の降る中ではありましたが、丁寧に清掃を行い「市バス・地下鉄」を行き交う大勢の人々にアピールしてまいりました。作業中、バス待ちのお客様や周りの方から励ましの言葉をいただきました。さらには、外国人のお客様から観光地への行き方を尋ねられ、身振り手振りを交えながら親切丁寧に対応し、交通局のイメージアップに努めました。今後も積極的に活動していきたいと思っております。

青年女性委員会

梅津支部



お正月気分を演出しました

梅津支部では今回初めてデコレーションバス「ピンクライナー」の車内を使い、お正月の時期に合わせて若手を中心にチームを編成して飾り付けを行いました。「ピンクライナー」の天井には、観光でお越しのお客様に、京都市内の通り名を移動時間という短い時間の中で少しでも覚えて頂くという趣意を込めて、鏡餅や凧などの装飾やお正月の雰囲気演出もしました。お客様の中には、写真撮影は申しませんでしたが、「お正月気分が楽しいね」と降車時お声掛けをして頂けたし、地図の掲示についても観覧されておられたり、この声かけのおかげで乗客から「楽しかった」との声が絶えず聞かれました。乗務された組合員さんからも「車内が明るく、楽しかったです。」という声を聞くことができました。今回上げたバスというのに対しての手で作り上げたバスというのに対しての愛着が湧きます。事故等起こさないよう気持ちも引き締まるので、まさに「石二鳥」だと痛感しました。今後とも増収、増客に向けて積極的に取り組みを行って行きたいと思っております。

通り名を記した「ピンクライナー」の天井

西賀茂支部



クリスマスバス完成

西賀茂支部ではクリスマスシーズンに合わせて、営業所の系統で走っている「ハッピーバス」の車内をクリスマスデコレーションに装飾しました。前回も取り組みましたが、今回はツリーの電飾等趣向を変えて取り組みましたので、ご乗車頂いたお客様が携帯電話で撮影されたり、もう少し見たいと一先ずの停留所まで乗り過ぎたりと絶えず歓喜の声を聞き、乗務員も嬉しく思いました。乗務した組合員からも、クリスマスのようなバスを運転することができて、子供さんにも喜ばれて「サントナになった気分。」という声が聞かれました。今後もお客様に喜んでいただけるように引き続き頑張りたいと思っております。

デコレーション作成中!

駅務支部

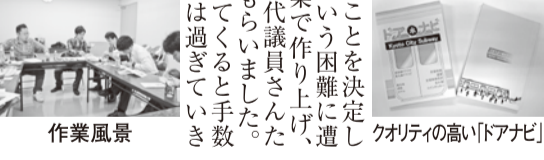
駅務支部では、十二月一日(土)午前十一時より、公共交通一〇〇周年を記念して紅葉シーズンに多くの観光客で賑わう京都駅コンコースでエンパワメント活動を行いました。寒い京都の冬で少しでも暖を取り、京都観光をより楽しんでもらう為、「携帯カイロ」と京都らしさをアピールしようとして、「京都駅」をお配りしました。それと併せて「京都駅」をテーマにした「京都駅」のポスターも掲示しました。また、今年「京都駅」の歴史を振り返る「京都駅」のポスターも掲示しました。また、今年「京都駅」の歴史を振り返る「京都駅」のポスターも掲示しました。また、今年「京都駅」の歴史を振り返る「京都駅」のポスターも掲示しました。



法被を着て、地下鉄をアピール 人がかかってくる間もなくした 京都らしいデザインのポスター

東西線乗務支部

今回、東西線乗務支部ではエンパワメント活動として日頃、お客様より尋ねられることが多い内容を記載した冊子「ドアナビ」を作りました。これは各駅ホームのエレベーター・エスカレーター・階段等の位置や各駅出口付近の施設及び定期券発売所、案内書、運賃等を一冊の小冊子にまとめた冊子です。この取り組みを昨年四月、一〇〇部用として決定しましたが、業者と予算が全く合わないという困難に遭いながらも、それにめげず、この冊子を手作業で作りました。十二月三日いよいよ「ドアナビ」完成にあたり議員さんたちを集まり最後の仕上げに取り組みしてもらいました。始めはぎこちない手つきながらも次第に慣れてくると手数を共に口数も増えていき、あっという間に時間が過ぎていき、完成となりました。「ドアナビ」きっと日常業務の強力なお供となってくれることでしょ。今後とも我が支部では継続して内外に係わらず、皆さんの役に立てるような行動に取り組みしていきたいと思っております。



作業風景 クオリティの高いドアナビ

Fromみぶ

飼う時は経済的負担の考慮を

ペット犬、一年間に三十万円以上

国内で飼われている犬は推計一九三万六千匹だといふ。家族同様で癒しを与えてくれる犬たちだが、彼らにかかる費用は意外と多い。医療費に六万円強、フード類には四万円強、そのほかペット保険やカット・トリミング代などで年間三十万円以上も。飼いはじめには去勢や避妊手術の費用も必要となる。子育てを終え、これから犬を飼う人も多い。だがその前に、飼い続けられるかどうかと経済的負担を考慮しよう。

1年間にペットの犬にかけた費用 (平均2万5807円)
1
2
3
4
5
6
7
8

2011年、アニコム調査調べ、調査数2076人。

脳を鍛える クロスワードパズル

「クロスワードパズル」のコーナーは、今回、お休みさせていただきます。

クロスワードパズル 京交636号解答

当選者氏名(敬称略)

西口 昌孝(電整支部)

三上 朋彦(電整支部)

佐野 隆司(駅務支部)

答えは「カニツバキ」

養殖マグロを初放流

自力で生存可能を確認

近畿大学水産研究所(和歌山県白浜町)は十二月十三日、生實で生まれ育った完全養殖のクロマグロの稚魚を十月に海に放流し、最長で四十五日後に捕獲したと発表した。世界初の試みで、同大は養殖クロマグロが自然界で自力で餌を捕まえて生存できることが証明できたとしている。近畿大と水産総合研究センター国際水産資源研究所は十月十五日と二十一日、和歌山県串本町沖で、体長十六・二十センチの生後三カ月の養殖クロマグロ一八六尾を放流し、背びれに目印の標識を着け、うち十一尾の腹には水温や水深、移動経路などを記録する装置を着けた。放流から十二月五日までに、和歌山県から静岡県沿岸で八尾が捕獲された。クロマグロが自力で餌を捕らなると餓死するめどは三十日、八尾のうち二尾は放流からそれぞれ三十五日後と四十五日後に捕獲されており、配合飼料で育ったクロマグロが自力で餌を捕まえ、自然の海で生き残ったことになる。